



夢風

YUMEKAZE

第119号(令和元年度 No.6)



みなさん、夢風によこそ。

夏休み後半の生徒の活動と、久しぶりに部活動紹介をお送りします。



「夢風」は Web ページでも発信しています。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース

News



●魅力発見フェスタ2019 「つなぐ~ひろげよう可能性あふれる未来~」

8月30日(金)スカイホール豊田において「豊田市高等学校魅力発見フェスタ2019」が開催されました。この行事は、豊田市内の公立高等学校・特別支援学校・高等専門学校15校が集まり、日頃の学校生活の様子や特色ある取組などをアピールするものです。

本校からは2年生の生徒会役員2名が学校代表として4月から実行委員会に参加し、準備を進めてきました。当日は、1・2年生合わせて27名の生徒がステージ発表のプレゼンターやボランティアとして活動を行いました。

ステージ発表は、2年生が各プランの紹介をしました。保育プランの生徒が手あそび歌を披露しながら登場したり、外国語プランの生徒が英語での自己紹介をしたり、工夫が凝らされた発表でした。ブース内では、保育プランが作成した絵本や各プランのパネル、スライドショーなどで東高の魅力を伝えました。また、生徒会役員や1年生がパワーポイントを使って学校紹介をしたり、中学生や保護者の質問に答えたりしました。1日を通して、1160名以上の方がブースを訪れてくださり、本校を紹介する貴重な機会となりました。



●豊田市こども発達センターボランティア・交流活動

夏季休業中、心身障がい児総合通園施設である『豊田市こども発達センター』にてボランティア・交流活動を7日間(8月6日から8日まで、20日から23日まで)実施し、JRC部や保育・福祉・看護プランの生徒計36人が参加しました。当日は子どもと一緒に水遊びをしたり、おもちゃで遊んだりしました。また、保育士や看護師など当施設で働く専門職の方々からそれぞれの役割や子どもとの関わり方を学びました。参加した生徒からは「さまざまな年齢層の子どもを見る中で、1歳違うだけで発達段階がまるで違うのだと感じた」「保育士の方々には子どもの行動や表情から思いを読み取り対応していて、改めてすごいと思った」などの感想があり、学びある活動ができたようでした。





● プラン別説明会（1年生）

8月19日（月）学年出校日に、1年生に向けて3年生と卒業生によるプラン別説明会が行われました。

1年生は、1学期の「産業社会と人間」の授業を通じて将来のことを考え、6月に科目選択予備調査を行いました。その後、保護者を交えた三者面談、夏休み課題であるオープンキャンパスへの参加、職業インタビューを行い、進路に関する考えを深めていきました。その上で、今回のプラン別説明会において、各プランの授業で実際に行われている実習内容や制作物を3年生に見せてもらったり、質疑応答により疑問を解決したりしました。また、一部のプランでは卒業生の話を聞くことができ、どの生徒も熱心に耳を傾けていました。今回の説明会は、プラン選択をより確実に行うためのよい機会となりました。



今回は、9月20日（金）に開幕したラグビーワールドカップ2019関連イベントに参加する二つの部活を紹介します。

● 箏曲部

国内外から多くの方が訪れる、豊田スタジアムでの試合開催日4日間を中心に、豊田市内各所でおもてなしイベントが実施されます。箏曲部は、10月5日（土）午後2時から豊田市能楽堂で、10月12日（土）午後1時から豊田市駅東口まちなか広場のステージで演奏します。演奏する曲は、「花の舞曲」です。各楽章の雰囲気やスピード感が聴き所です。特に第二楽章では、ワルツのリズムになり、踊りたくなるような軽やかな曲調になっています。また、こだわり抜いた強弱も聴き所です。



● 書道部

書道部は、10月5日（土）午後0時30分から、ファンゾーン in 愛知・豊田（スカイホール豊田）で書道パフォーマンスを行います。普段は1年生女子3名で活動していますが、今回のパフォーマンスは、書道家としても活躍されているパーソナリティの矢野きよ実さんと豊田北高校書道部員5名、計9名で縦4m×横6mの大きな作品を完成させます。したための言葉は、自分たちが書きたいと思うワードを出し合い、それを矢野さんが紡いでくれたものです。最初は文字のバランスを取るのも大変でしたが、夏休みからみんなで練習を重ねてきました。パフォーマンス当日は、袴を履き、音楽に乗って、体全体で文字を書いています。



豊田東高校は、ユネスコスクールに加盟し、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進しています。